

ひらつか



頼れる地域の 相談役



「どうですか、最近は変わったことはないですか」。
民生委員児童委員の小原公一こういちさん(右)の問い掛けに、「顔を見に来てくれるので、安心して過ごせています」と自宅の玄関先で答える女性。民生委員児童委員は地域の相談役として日々活動しています。

目次

1～3面…**特集** あなたの身近で支えます…相談や悩み事の解決など、地域で活動する民生委員児童委員を紹介します。
4～7面…募集・健康と福祉・お知らせ・スポーツ
8面…ヒラツカルチャー「MOTTO図書館」

ひらつか
議会だより

平塚市の人口と世帯数
<平成29年4月1日現在()内は前月比>

人 口 257,877人…(-17)
世帯数 109,020世帯…(+359)



あなたの身近で支えます

民生委員制度は今年で100周年を迎えます。民生委員児童委員は地域の相談役として、住民に寄り添い、日常生活での困り事の解決のために力を尽くしてきました。誰もが安心して暮らせる社会の実現に向けて、今日も活動しています。

問 福祉総務課 ☎21-9848



四葉のクローバーをかたどった民生委員児童委員のバッジ(手前)

信頼関係で結ばれる

一人暮らしの高齢者の自宅で、地図を見ながら話す民生委員児童委員の鈴木幸子さん。「もし大きな地震があったら、津波が来る前に、このビルに避難すると決めておくといいですよ」とアドバイスをします。

近くでそっと見守る

「今日は新しくなった津波ハザードマップの紹介も兼ねて訪問しました」と話す鈴木さん。民生委員児童委員の活動の中で、一番多いのは高齢者に関する相談や訪問です(下囲み)。鈴木さんは市の依頼による訪問や、地区の社会

福祉協議会が行う宅配弁当の配布のほかにも自主的に訪問をしています。

一人暮らしではなくても、日中家に1人でいる高齢者や、高齢者のみの世帯にも自分なりの資料を作り、把握しています。「特に気を配っている方は定期的に訪問します」と話す鈴木さん。さらに、外出のついでに立ち寄るほか、夜には電気がついていないかなども気を配ります。「救急車の音が近づいてくると、どこに止まるのかにも注意しています」と付け加えます。

鈴木さんは民生委員児童委員になり、4期10年目を迎えました。「顔を覚えてもらい、声を掛けられたり、相談をしてもらえたりするようになるまで、3年かかりました」と振り返ります。「ゆっくり話を聞くのがモットーです。雑談から必要な情報が得られることもありますし、何より信頼関係が大切なので」。



鈴木さんは「自治会など地域とも連携して活動していきたい」と話します

見守りつなぎ支援する

「私たちは地域の相談役、行政や関係機関へのパイプ役なんです」と民生委員児童委員協議会の飯田弘会長は強調します。



協議会の定例会議で発言する飯田会長

「市内には福祉施設が多く、町内福祉村などの活動も活発で、市民に広く福祉の精神が根付いていると感じます。地域の住民がお互いに支え合って暮らしていく社会が理想です」と話す飯田会長。「実現に向けて民生委員児童委員が一翼を担っていければ」と続けます。

幅広い世代の支えとなる

地域の中で、子育てから高齢者の問題まで、幅広い相談を受ける民生委員児童委員。「最近では、教育委員会との連携も強くなってきています。生活に不安を感じる子育て中の方の支援の窓口としても活動し、制度が広く浸透していると感じます」と話します。しかし一方で「存在自体を知らない人もまだまだ多い」と飯田会長。「地域には相談できる相手として民生委員児童委員がいるということを知ってもらいたいです。そして、周囲の支援が必要な方にも伝えてほしい。遠慮せずに相談してもらいたいですね」と力を込めます。

気軽に声を掛けてみて

寄せられる相談で多いのは介護保険制度についての内容です。「自分で市役所や高齢者よろず相談センター(地域包括支援センター)へ相談に行く方もいますが、民生委員児童委員は窓口の一つ。相談先が多いのは良いことです。1

子育ての応援団として

「久しぶりね。あれ、下のお子さん元気に産まれたんだね」。乳児を連れた母親に明るく声を掛ける主任児童委員の秦有子(あひこ)さん。金目公民館(南金目96)の和室に、20人以上の親子が集まりました。ここでは、子育てサロン「すく

ます」と鈴木さん。「でも、相談者の問題が解決した時には、やりがいを感じます。皆さんの元気な姿を見ることが一番の励みです」とほほ笑みます。「こんなことを相談しない方がいいのでは、とは思わずに声を掛けてください。生活のささいなことでも、相談に乗るのが役目ですから」と呼び掛けます。

地域を見守る民生委員児童委員

厚生労働大臣の委嘱を受けた、非常勤で特別職の地方公務員です。住民の立場に立ち、相談を受けたり、支援への橋渡しをしたりします。全ての民生委員は児童委員を兼ねていて、平塚市では23地区に分かれて活動しています。任期は3年で、現在は昨年12月に改選された男性134人、女性265人の計399人が活動しています。

民生委員児童委員の中には、主に児童福祉に関する活動をする主任児童委員が44人います。

お住まいの地区の民生委員児童委員を知りたい方は、福祉総務課 ☎21-9848へお問い合わせください。

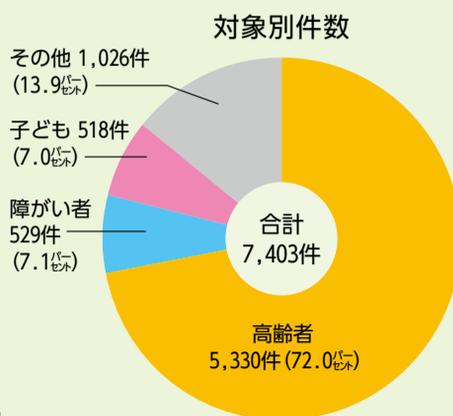
■ **どんな人が、どうやってなるの** ボランティア活動などの実績がある人が地域からの推薦を受けて、市と県の審査を経て、委嘱されます。

■ **無報酬のボランティアです** 報酬はありません。活動の実費の支給のみで活動しています。

■ **秘密を守ります** 守秘義務があり、相談者のプライバシーに配慮しながら活動しています。

高齢者に関する相談が最多

民生委員児童委員が平成28年度に受けた相談は7,000件以上。対象は高齢者が70%以上を占めています。日常の支援のほか、分類することができない相談などが多く、複雑な相談の相手として活躍しています。



「くすくすこ」を、毎月第4月曜日の午前10時〜11時30分に、地区の主任児童委員と民生委員児童委員が主体となって開いています。

母親が安らぐ場所

「初めて来たお母さんや、なかなか話の輪に入れないお母さんには、様子を見ながら、ゆつくり話を聞くようにしています」と話す主任児童委員の福島美加さん。最近では引越してくる方も多く、誰も知り合いがない土地だと不安を抱えています。子どもの遊び相手はもちろんですが、何よりお母さん自身が話し相手

を求めているので、人とつながる場を提供したいです」とほほ笑みます。

子育て中の母親は、さまざまな思いを抱えている、と話



参加者の男の子とあいさつをする秦さん(左)

す福島さん。「子どもはもちろんかわいけれど、育児への不安や家にもついているストレスなどもあります。そんな時には、くすくすこに来てほしい」と呼び掛けます。子どもを2人連れてきた母親は「家では1人で子ども2人を同時に見ているのですが、ここでは皆さんが下の子を見てくれるので、ゆつくり上の子と向き合うことができます」と穏やかな表情で話します。

主任児童委員は子育ての先輩として、相手の育児を否定せずに話を聞き、自分の経験や失敗談も話します。例えば、子どもの人見知りで悩んでいる母親にも、それは成長の過程だから心配しなくても大丈夫、と声を掛けます。

「頑張っているね」と伝えることも忘れません」と福島



親子を見守る福島さん(右)

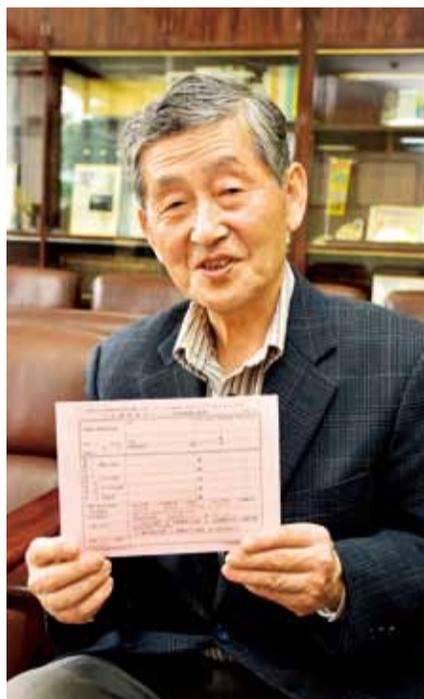
さん。「私たちが話を受け止めて、共感しながら応援することが、お母さんの安心と自信につながるでしょうから」。

子育てを地域全体で

すくすくこの開催は月に1回ですが、ここでできたつながりは続いていきます。秦さんは「子どもが大きくなると保育所や小学校などに通う

安心カードで災害に備える

風水害や地震の発生時、支援を必要とする方を登録する「避難行動要支援者登録制度」。高齢者や障がい者らを、本人の申し出によって登録します。この制度を、地域の実情に合わせて強化しているの



大神安心カードを手にする小瀬村さん

が、大神地区です。「この『大神安心カード(災害時避難支援票)』は、地区の地域福祉推進会議で話し合い、民生委員児童委員と自治会役員で作りました」と話す民生委員児童委員の小瀬村春

ようになったとき、地域に顔見知りがあるのは、心強いですね」と話します。地域の小学校と中学校の訪問もしています。校長や教頭、生活指導の教師らと面談し、学校とも協力しながら子どもたちを見守ります。「主任児童委員になってから、見守りという言葉をよく使います。口にするのは簡単ですが、適度な距離を保って接するのが難しいですね」と話す福島さん。「活動も4年目に入り、少しずつ役割の大切さを実感しています」と続けます。「私たちも、子育て中は地域に大切に守られながら、親子一緒に育ってきました。その恩返しと、地域の絆を次の世代へつなげていくために、活動していきたいです」と2人は笑顔を見せます。

近所の協力が重要
災害時、民生委員児童委員は担当地区の要支援者を個別に訪問し、安否確認をします。「しかし、全ての世帯を同時に訪問できません。我々が訪問する前に手助けしてくれる避難支援者を見つけておくことが必要です。要支援者の希望を聞きながら、避難支援者を見つけるのが民生委員児童委員の大きな役割です」。

現在、大神地区では要支援者39人、そして避難支援者が80人登録されています。「要支援者1人に2人の避難支援者がいるのが理想ですが、なかなか難しいです。それでも必ず1人は登録しています」と強調します。カードは、要支援者本人と避難支援者、隣組長の3名が持ち、毎年更新します。「避難支援者も比較的高齢の方が多く、状況が変わることがありますから」と小瀬村さんは話します。「何より、つながりを途切れさせないために、確認の意味も込めて年1回更新しています。たった1枚の紙ですが、お互いの関係を維持するために役立っています」。

日頃の活動を紹介します

- **パネル展** 5月8日(月)〜12日(金)、午前8時30分〜午後5時(8日は午前10時から、12日は午後4時まで)。本館1階多目的スペース。
- **民生委員の日街頭キャンペーン** 5月12日(金)は民生委員の日です。この日を記念して、街頭キャンペーンをします。①午後1時30分。紅谷町まちかど広場(紅谷町12-21)②午後1時45分。平塚駅東口周辺と南口周辺。

☎ 福祉総務課 ☎21-9848

変化しながら続いていく

「民生委員児童委員は地域住民の問題を把握するだけでなく、関係機関へつなげていく役割を創設時から持っていました」と話す、千葉県松戸市にある聖徳大学心理・福祉学部の豊田宗裕教授(右写真)。



今年で100周年を迎える民生委員制度、その始まりは大正6(1917)年に岡山県で創設された「済世顧問制度」です。当時、食糧不足から米騒動が起きるなど人々の暮らしは厳しく、県知事らが地域住民の暮らしの実情を探るために制定し、翌年には大阪府で「方面委員制度」が制定されました。方面、つまり地域に相談を受ける委員を置いたのです。この二つの制度が現在の民生委員制度の基礎となりました。

昭和21年には民生委員令が公布され、現在まで続く呼び名が生まれました。「時代と共に、民生委員児童委員の住民との関わり方も変化しています」と話す豊田教授。「戦前や戦後しばらくは、行政と一体になって支援するという性格が強かったのですが、今は一律の制度では補えない、地域ごとに多様化する問題への対応が主な活動です。住民サイドに立ち、住民目線で活動して、行政への働きかけをしています」。

市の民生委員児童委員の研修で講師を務めた豊田教授は、民生委員児童委員が70歳以上の1人暮らし高齢者を全戸訪問するという市の取り組みを、「単に生活の状況を確認するだけでなく、介護や家族間の問題など、日常を取り巻く心配事を把握する良い取り組み」と話します。「訪問の結果を、次の支援に生かす仕組みづくりが重要です」と続けます。

「100年続いた民生委員制度、これからも変わらずに続く役割と法制度の変更などにより変化する役割を、一緒にとらえながら、活動を続けていくことが重要です」と解説します。

きれいな花畑をいつまでも



草取りをする神通さん

「多くの人に愛される花畑を、これからもきれいな状態に保っていききたいですね」と話すのは、馬入花畑の会の神通正勝さん。同会は、花畑ができた平成9年から活動するボランティアを中心に、16年に結成されました。草取りや苗の植栽などを中心し週2回ほどのペースで活動を続けています。花と緑の愛護に功績があった団体に与えられる「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰をはじめ、さまざまな賞を受賞しています。

笑顔がやりがい

約5年前に同会に入会した神通さん。「孫と一緒に花畑を見に来たのですが、本当にきれいでね。孫も喜んでいたので、自分にも何か手伝えることがあればと思いました」と入会のきっかけを振り返ります。入会してからは、ほかの会員と一緒に汗を流す日々。太陽の下での作業は、暑さが厳しい時期など、辛く感じるこ

相模川の河川敷、約3畝の広大な敷地で、菜の花やポピー、ラベンダーにコスモスなど、さまざまな季節の花が楽しめるイシックス馬入のお花畑（ひらつかサン・ライファリーナ東側）。今年、20周年を迎える花畑は、精力的に活動するボランティアの手によって支えられています。

問 みどり公園・水辺課 ☎21-9852



の手作りなんです」と笑顔を見せます。

それぞれのペースで

現在は、33人が所属する同会。現在の課題は、会員の高齢化と人手不足です。特に人手が足りないため、作業できる面積が限られてしまっています。「これからは花畑を守っていくためにもっと会員が増えて欲しいですね。大変そうに見えるかもしれませんが、花畑での作業は自分のペースでできます。作業しながら会員同

ともあると言います。それでも「見に来た人に『きれいだね』『いつもありがとう』と声を掛けられるとうれしいですね。特に子どもたちの笑顔を見ると、やっていて良かったな、と本当に幸せな気持ちになります。これからも多くの人に「花畑に来てほしいですね」と話す神通さん。「花だけではなく、いろいろな形の風車などを作って、来てくれた人が楽しめるように工夫しています。花畑にある風車は、全部私

募集

応募方法は下段

美術館協議会委員

8月1日から2年間。次の条件を全て満たす方1人選考①8月1日現在、市内に1年以上在住で高校生を除く18〜75歳②平日に年2回程度開く会議に出席できる③市のほかの付属機関などの委員ではない、など。詳しくは、美術館ウェブをご覧ください。☎美術館 ☎35-2111や市ウェブにある申込書を、本人が直接、5月31日(水)までに、同館へ。

子ども美術教室

七宝焼きをしたり、オリジナルの万華鏡を作ったりします。初心者向けの易しい内容

花の見頃をご案内

イシックス馬入のお花畑で楽しめる代表的な花を紹介し、開花状況などは市ウェブでもご覧いただけます。

- 4月 チューリップ・菜の花・シバザクラ
- 5月 ポピー・ヤグルマギク
- 7月 ラベンダー
- 9・10月 コスモス



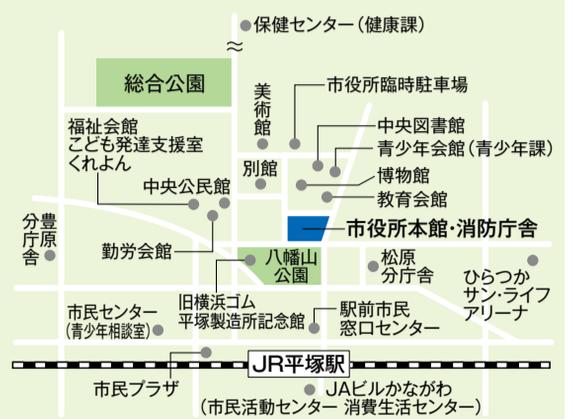
秋が見頃のコスモス

市営住宅の入居者

入居予定日は9月1日(金)。抽選。次の条件を全て満たす方①20歳以上または既婚②夫婦や親子主体の家族③市内に1年以上在住④収入

応募方法

- 募=応募方法 (応募が必要です)
- 問=問い合わせ
- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、5月8日(月)午前8時30分から受け付けます。
- メールの応募の場合@以下にcity.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください。



記入例

往復はがき		郵送・ファクス・メール	
住所	〒	イベント名	郵便番号
氏名	〒	住所	郵便番号
		全員の氏名	住所
		電話番号	全員の氏名
		その他の事項	電話番号
			その他の事項

布ぞり作り教室

布を再利用して、ぞりりを作ります(右下写真)。5月19日(金)午前9時〜正午。リサイクルプラザ(四之

琴の入門講座

琴を弾くための基本的な知識・技術を習得します。6月17日〜11月25日の土曜日、全10回、午前10時30分〜正午。市民センター1。小学校4年生以上の方20人(先着、



宮7-3-5)。16人(抽選)。布・はさみ・物差し・ピンセットなど。☎電話で、5月11日(木)までに、リサイクルプラザ ☎51-5301へ。

順)。筆記用具。1万円。
電話で、5月10日(水)午前10時から、まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237へ。

谷戸田で田植え体験

里山の自然豊かな風景の中で、昔ながらの田植えを体験しませんか。東海大学と神奈川大学の学生も参加します。

6月3日(土)午前10時～正午。荒天の場合は4日(日)に延期。里山体験フィールド(土屋1076付近)。市内在住・在勤・在学の方60人(抽選)。雨具・帽子・軍手・タオル・飲み物・着替え・おしぼりなど。

健康と福祉

応募方法は4面

日赤の講習会

健康生活支援講習会支援員の養成講習会です。健康増進や高齢者の支援に役立つ知識・技術を学びます。検定試験が

6月10日(土)・11日(日)、全2回、午前9時30分～午後5時。福祉会館。中学生を除く15歳以上の方20人(抽選)。900円。
必要事項・生年月日・講

湘南ひらつか ジャズフェスティバル



平塚ウィンドオーケストラや、神奈川大学JAZZ研究会などの団体がジャズを演奏します。5月14日(日)午後2時開演。中央公民館。☎ まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237

ど。作業に適した服装・靴でお越しください。

参加者全員の必要事項・生年月日を、はがき・電話・ファクス・メールで、5月19日(金)までに、環境政策課 ☎21-9762 ㊟21-9603 kankyo@event@へ。市ウエブからも応募できます。

里山体験ワークショップ

押し花づくりや里山の初夏の風景の撮影・観察、散策路の整備などをします。活動後に懇親会もあります。雨天時は、内容を変更します。

6月17日(土)午後1時～5時。吉沢公民館(上吉沢395)集

合。80人(先着順・小学生以下は保護者同伴)。保険証の写し・雨具・帽子・タオルなど。300円。作業に適した服装・靴でお越しください。

必要事項・年齢を、電話・ファクスで、湘南ひらつか・ゆるぎ地区活性化に向けた協議会 ☎58-4179 ㊟58-4326へ。

就職に役立つパソコン講座

エクセルやパワーポイントの操作を学びます。

5月24日(水)～26日(金)、全3回、午前10時～午後4時。勤労会館。全ての日程に参加でき、就労を希望する15～39

習会名・開催日を、はがきで、5月19日(金)までに、福祉総務課 ☎21-9862へ。

弱視レンズなどの体験展示会

拡大読書器や遮光眼鏡、各種ルーペなどを展示します。

5月10日(水)午後2時～4時。平塚盲学校(追分10-1)。☎ 平塚盲学校 ☎31-1341

リンパタッチ教室

リンパの流れを良くする運動をします。

6月19日(月)午後1時30分～3時。保健センター。飲み物・タオル・バスタオル・室内用運動靴。
健康課 ☎55-2111

腰痛・膝痛の予防教室

専門医の話をお聞きませんか。理学療法士による体操の体験もあります。

6月1日(木)午後1時30分

歳の方12人(先着順)。
電話で、県西部地域若者サポートステーション ☎0465-32-4115へ。

若者の個別就労相談

就労を希望する若者を対象に個別相談会を開きます。

5月17日、6月7日・21日の水曜日、午前10時～11時・午後1時～2時・3時。1回50分。勤労会館。学校などに在籍していない未就労の15～39歳の方と保護者、各日5組(先着順)。
電話で、県西部地域若者サポートステーション ☎0465-32-4115へ。

3時。本館3階303会議室。市内在住・在勤の65歳以上の方45人(先着順)。筆記用具・飲み物。動きやすい服装でお越しください。

電話で、地域包括ケア推進課 ☎20-8217へ。

くすの木体操講習会

音楽に合わせて体を動かして、楽しみながら体力づくりをしませんか(左写真)。

6月16日(金)午後1時30分



3時。南部福祉会館(袖ヶ浜20-1)。飲み物・タオル・バスタオル・室内用運動靴。
健康課 ☎55-2111

元気応援ポイント説明会

市内の介護保険施設などで、高齢者の話し相手や趣味を生かす活動をするポイントがたまりません。たまったポイントは、市内の名産品などの詰め合わせセットや交付金と交換できます。

5月17日(水)午前10時～11時30分。福祉会館。市内在住の65歳以上の方。
福祉会館 ☎33-3100

福祉事業所の合同説明会

市内の特別支援学校などに通う子どもの保護者らを対象に、障がいのある方の就労の

場などを紹介します。5月18日(木)午前10時～午後2時。トッケイセキユリティ平塚総合体育館。
福祉ショップありがとうの高橋 ☎090-3815-7541

家族介護リフレッシュ

腰痛・肩こり予防プログラムで疲れを癒し、介護者同士で交流しませんか。

市内在住で家族を介護している方(先着順)。
①5月18日(木)午前9時30

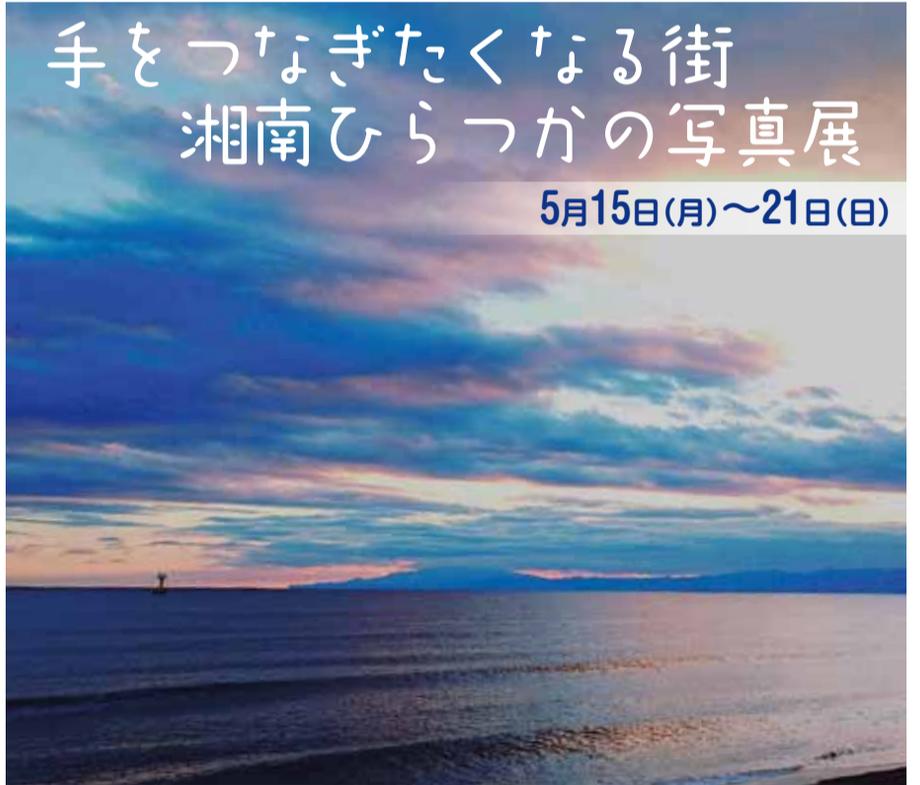
健康推進員と一緒に歩こう

城島地区周辺の田園風景の中をウォーキングします。

6月13日(火)午前9時～午後0時30分。当日午前7時ごろの横浜の降水確率が50%以上の場合は14日(水)に延期。14日も50%以上の場合は中止。保健センター集合・解散。約7・6歳。飲み物・タオル・帽子・雨具。お持ちの方は歩数計。
健康課 ☎55-2111



疲れをリフレッシュ



手をつなぎたくなる街 湘南ひらつかの写真展

5月15日(月)～21日(日)

写真共有SNSのインスタグラムでハッシュタグ「#hiratsukagood」を付けて投稿された写真のパネル展です。「平塚の海」をテーマにした写真50枚を展示します。撮影場所や「いいね!」の数、コメントなども併記し、インスタグラムの画面を再現した展示となっています。午前10時～午後9時。ららぽーと湘南平塚(天沼10-1)1階。

☎ 秘書広報課 ☎21-8556

第67回

湘南ひらつか織り姫が決定



7月7日(金)~9日(日)に開く湘南ひらつか七夕まつりをはじめ、1年間、さまざまな観光行事に参加し、平塚の魅力をPRする湘南ひらつか織り姫が決定しました。応募者50人の中から選ばれた小西絢乃さん、齋藤菜さん、小泉まりなさんの3人に応募の動機や織り姫としての意気込みを聞きました。

問 商業観光課 ☎35-8107

小西絢乃さん(左) 「小学生のころから歌やダンスを習っていました。平塚は囲碁や第九の合唱など、文化活動が盛んなまちなので、文化や芸術の発展に貢献できればと思い、応募しました。いつも明るく笑顔でいることで、子どもたちに好かれる織り姫になりたいです」

齋藤菜さん(中央) 「父や学校の先生の勧めがあり、何より生まれ育った平塚を盛り上げたいという気持ちがあったため、応募しました。織り姫としていろいろな人と関わって、より多くの人に平塚をPRできたらうれしいです」

小泉まりなさん 「市内のよさこい踊りのチームで10年間活動してきました。生まれ育った平塚やチームの先生に恩返しをしたいという気持ちが応募のきっかけです。持ち前の明るさで平塚の魅力を積極的に発信していきたいと思います」

お知らせ

市民病院の将来構想を策定

市民病院の今後9年間の方向性を示す「平塚市民病院 Future Vision 2017-2025」を策定しました。

公民館・図書館や、市民病院ウェブなどご覧いただけます。

問 経営企画課 ☎32-0015

協働事業の報告会

市民活動団体と市が協働で取り組んだ事業の成果や課題などを発表します。

5月20日(土)午後2時~4時 市民活動センター。

問 協働推進課 ☎21-7534

リトアニア展

東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ地として、平塚市での受け入れが決定したリトアニア。同国を紹介する写真・資料の展示(左写真)や、同国製の雑貨の販売などをします。

本館1階多目的スペース。展示 5月22日(月)~25日



(木)、午前8時30分~午後5時(22日は正午から、25日は午後3時30分まで)。

販売 23日(火)~25日、午前10時~午後3時30分。

問 オリピック・パラリンピック推進課 ☎20-8700

青少年会館の利用

団体登録をすると、集会室・音楽室・体育館などが無料で利用できます。

年末年始を除く、火~日曜日、午前9時~午後9時。市内在住・在勤・在学の方で構成した団体。登録方法など詳しくは、お問い合わせください。

問 青少年課 ☎32-7029

工業統計調査

従業員が4人以上の製造業の事業所が対象です。5月下旬から、調査員が訪問し、調査票を配ります。調査票は郵送する場合もあります。今回の調査から、ウェブでも回答できます。

問 行政総務課 ☎21-9754

街頭労働相談会

賃金や労働時間、解雇など、労働に関するさまざまな相談ができます。

5月17日(水)午前11時~午後6時。ららぽーと湘南平塚(天沼10-1)3階。

問 県かながわ労働センター 湘南支所 ☎22-2711 内線2513

城山ダムの洪水対応演習

5月12日(金)午前10時~午後3時30分に、相模川周辺、

異文化を楽しもう♪ 国際交流フェスティバル

世界各国の料理が味わえる模擬店や、音楽・ダンスなどのステージが楽しめるイベントです。さまざまな国の人たちと触れ合って、交流を深めませんか。

5月21日(日)午前10時~午後3時。小雨決行。総合公園平塚のはらっぱ。

問 文化・交流課 ☎25-2520



はじめよう!

生きがいと健康づくり

地域包括ケア推進課 ☎20-8217

通いの場に行きませんか

老化のスピードを緩やかにする方法があります。それは「若々しく前向きな気持ちを持つこと」と「規則正しく活動的な生活を送ること」です。

このためには、身近な通いの場(サロン)を訪れることが有効です。通いの場とは、地域にお住まいの方が集まり、体を動かしたり、趣味を楽しんだり、おしゃべりしたりする場所です。家から出て人に会うと、良い刺激になり、生活にメリハリがつけます。社会参加



や生きがいにもつながり、毎日が楽しくなります。また、無理なく体を動かすことで、老化のスピードは緩やかになります。

通いの場の情報は、お住まいの地域の高齢者よろず相談センターへお問い合わせください。

みんなの力

大沢園芸
大沢 知明さん

新鮮なバラを届けたい

「バラは1年中鑑賞でき、品種が豊富です。同じ品種でも季節や生産者によって花の表情が違いますので、さまざまな楽しみ方ができます」と語るのは片岡のバラ園「大沢園芸」の大沢知明さん。民間企業に3年間勤めた後、平成20年から家業のバラ作りに携わっています。

大沢さんは、11棟のハウス延べ1,000坪で、11品種を育て、年間およそ30万本を出荷しています。卒業式や入学式、母の日などがある3～5月に出荷のピークを迎えます。

2年前には、鮮度の高い花を保証する「花き日持ち品質管理認証」を、県内のバラ農家で初めて取得しました。「バラは病気に弱く、生産に手間暇がかかりますが、バラの魅力を多くの人に伝えたい」と大沢さんは話します。



の警報所からサイレンの吹鳴や、スピーカー放送をします。放流はありません。
☎ 城山ダム管理事務所 042-782-2831

SunSunマルシェ

平塚の魅力がたくさん詰まった青空市です。手作り雑貨やアクセサリー、キッチンカーで作ったできたて料理な

スポーツ教室

市民の健康増進とスポーツの推進のため、まちづくり財団はスポーツ教室を開いています。

スポーツ

応募方法は4面

- ① ゆつくりエアロビクス 6月28日～9月13日の水曜日、各全8回、コース1は午前9時30分～11時、コース2は午後1時30分～3時。初めての
- ② 水泳 6月16日～7月21日の火・金曜日、全8回、午後6時30分～8時。40人。5140円。
- ③ アクアビクス 6月8日～7月13日の木曜日、全6回、午前10時30分～11時30分。45人。4110円。
- ④ はつらつ水中体操 6月7日～7月12日の水曜日、各全6回、コース1は午前10時15分～11時、コース2は午前11時15分～正午。各60人。2570円。
- ⑤ 産後シェイプアップ体操 6月14日～28日の水曜日、全3回、午後1時30分～2時30分。市内在住で出産して1年以内の方と首が据わっている乳児25組。800円。
- ⑥ 楽しくリズムウォーキング 6月29日～9月28日の木曜日、全6回、午前9時15分～10時45分。50人。2640円。
- ⑦ 親子でダンス 6月17日(土)午前9時45分～10時45分。小学生以下の子どもと保護者25組。500円。

募集 教室名(コース名)・必要事項・年齢(⑤⑦は子どものために環境を守る活動に参加しませんか。)

- 5月14日(日)午前10時～午後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34-1)。
- ☎ アルベリアールホーム 31-7211
- 相模川河口の中州で、ごみを拾います。川・海の生き物のために環境を守る活動に参加しませんか。
- 5月14日(日)午前9時～11時。雨天中止。柳島管理センター(茅ヶ崎市柳島1900)西側付近に集合。汚れてもよい服装でお越しください。
- ☎ 県湘南地域政総合センター ☎ 22-2711 内線2231・当日は峯谷 ☎ 090-9340-6453へ。

市総体 ニュースポーツ大会
テニスに似たルールで、室内で気軽に楽しめるニュースポーツ、バウンドテニス(右下写真)の大会です。
6月18日(日)午前8時40分

ひらつかサン・ライファリーナを無料開放
5月8日(月)午前9時～午後5時。卓球10台・バドミントン2面(当日先着順)。運動用具。詳しくは、馬入ふれあい公園ウェブをご覧ください。
☎ 馬入ふれあい公園管理事務所 ☎ 25-0011

ひらつかビジョン

市政の動きやまちの話題を、東海大学の学生リポーターが紹介する番組です。5・6月のテーマは「平成29年度・平塚市の取り組み」です。子育て支援や高齢者福祉の施策など、本年度の市の注目事業を紹介します。

SCN湘南チャンネル。毎週土曜日、午後7時30分～7時45分。毎週日曜日、午後1時45分～2時。YouTubeでも配信します。

☎ 秘書広報課 ☎ 21-8761



受付開始。ひらつかサン・ライファリーナ。市内在住の中学生を除く15歳以上で構成した、地区単位のチーム。個人での参加もできます。
☎ 〒254-0074 大原1-11 バックテイングパレス相石スタジオ
☎ ひらつか内のスポーツ課 ☎ 31-3060 FAX 31-9640
☎ Sports@や市ウェブなどにある申込書を、ファクス・メールまたは直接、5月18日(木)午後5時までに、同課へ。

市民相談

- 市民相談室**
☎ 市民情報・相談課 ☎ 21-8764
- ◆ 一般市民 月～金曜日、午前8時30分～正午・午後1時～5時
- ◆ 一般法律(予約制) 水・木曜日、午後1時～4時
- ◆ 税務(予約制) 5月26日(金)午後1時～4時
- ◆ 登記・供託(予約制) 5月12日(金)午後1時～4時
- ◆ 多重債務(予約制) 5月9日(火)午後1時～4時
- ◆ 年金・社会保険・労災(予約制) 5月9日(火)午後1時～4時
- ◆ 不動産(予約制) 5月19日(金)、6月2日(金)、午後1時～4時
- ◆ 分譲マンション管理(予約制) 5月22日(月)午後1時～4時
- ◆ 住宅(新・改築) 5月16日(火)午後1時～4時
- ◆ 外国籍 スペイン語: 火曜日/ポルトガル語: 水曜日/午前9時～正午・午後1時～4時
- ◆ 保健福祉総合相談 ☎ 福祉総務課 ☎ 21-8779
- ◆ 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- ◆ 暮らしサポート相談 ☎ 暮らしサポート相談 ☎ 21-8813
- ◆ 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- ◆ 人権相談 ☎ 人権・男女共同参画課 ☎ 21-9861
- ◆ 来所 5月16日(火)、午後1時～3時
- ◆ 障がいがある方の相談 ☎ 障がい福祉課 ☎ 21-8774
- ◆ 手話案内 ☎ 21-1213 月～金曜日、午前9時～午後3時45分
- ◆ 精神保健福祉相談(予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- ◆ 女性のための相談 ☎ 人権・男女共同参画課 ☎ 21-9611(相談専用)
- ◆ 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- ◆ 65歳からの健康相談 ☎ 地域包括ケア推進課 ☎ 20-8217
- ◆ 来所(予約制) 月～金曜日、午前9時30分～正午・午後1時30分～5時
- ◆ 消費生活センター JAビルかながわ ☎ 21-7530
- ◆ 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- ◆ ヘルスアップ相談 保健センター ☎ 55-2111
- ◆ 来所(予約制) 5月12日(金)・31日(水)、午後1時～3時
- ◆ こどもの総合相談 ☎ こども家庭課 ☎ 21-9843
- ◆ こども総合相談 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- ◆ 母子・父子相談 月～金曜日、午前10時15分～午後5時
- ◆ ビジネス相談 ☎ 産業振興課 ☎ 21-9758
- ◆ 発明・考案・特許(予約制) 5月15日(月)午後1時～4時
- ◆ 就労(予約制・先着4人・1人50分) 5月10日(水)・24日(水)、午後1時～4時50分
- ◆ 教育相談・就学相談 子ども教育相談センター 崇善小学校北側 ☎ 36-6013
- ◆ 来所(予約制) 月～金曜日、午前10時～午後5時
- ◆ 電話 月～金曜日、午前9時～午後5時
- ◆ 子育て支援センター 豊田分庁舎 ☎ FAX 34-9076
- ◆ 未就学児対象の子育て相談・情報提供 月～金曜日、午前10時～午後3時
- ◆ 子ども発達支援室くれよん 福祉事業センター ☎ 32-2738 FAX 31-1114
- ◆ こどもの発達相談(来所・予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- ◆ 青少年相談室 市民センター ☎ 34-7311
- ◆ 青少年相談 月～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ◆ ヤングテレホン相談(青少年専用) ☎ 33-7830 月～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ◆ ヤングメール相談(青少年専用) ☎ y-soudan@. 返信に数日かかることがあります。
- ◆ 成年後見利用支援センター 栗原ホーム ☎ 35-6175
- ◆ 来所・電話 月～金曜日、午前9時～正午・午後1時～5時



必要事項 郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号

博物館

〒254 0041 浅間町12-41
☎33 5111 11 ㊟31-3949
㊟8 15 22 29 31日

星を見る会 木星と春の星

を見よう 5月19日(金)午後7時〜8時30分。雨天曇天中止。科学教室・屋上。

天文学入門講座 恒星の明るさ② リギルケンタウルス・ハダル 5月27日(土)午後3時30分〜5時。講堂。50人(当日先着順)。

星のお兄さん爆笑プラネタリウムショー in ひらつか 5月21日(日)午後6時。70人(抽選)。200円。18歳未満の方と65歳以上の方は無料です。

イベント名・代表者の必要事項・人数(1枚で3人まで)を、往復はがきで、5月14日

(日)までに、博物館へ。博物館ウェブからも応募できます。

プラネタリウムの投影 70人(当日先着順)。200円。18歳未満の方と65歳以上の方は無料です。

☆宇宙から見た流星 6月4日(日)までの土・日曜日、午前11時と午後2時。土曜日は、午後2時の回のみ。

☆幼児向け番組 ぼくたち惑星8兄弟 5月13日〜7月15日の土曜日、午前11時。

☆星空と音楽の夕べ 夢見る人 5月20日(土)午後4時。まで。寄贈品コーナー。

春期特別展 女の子と男の子のお雛さま 桃と端午の節句人形 5月7日(日)まで。特別展示室。

展示解説 6日(土)午後1時

〜1時50分。

ひらつか星空調査隊3年間のあゆみ 5月7日(日)まで。情報コーナー。

新着資料展 天文・地質 5月13日(土)〜6月4日(日)。

寄贈品コーナー 堤静夫・眞理子氏食玩コレクション 5月13日(土)〜7月17日(祝)。情報コーナー。

ろばたばなし 民家のいろり端で昔話を語ります。5月21日(日)、午後1時20分と3時。古民家。

美術館

〒253 0073 西八幡1-3-3
☎35 2111 11 ㊟35-2741
㊟8 15 22 29日

リアル(写実)のゆくえ 高橋由一、岸田劉生、そして現代につながるもの 6月11日

(日)まで。800円、高校生・大学生500円。ギャラリートーク 5月13日(土)午後2時〜2時40分。展示室。観覧券が必要です。

対談 リアル(写実)のゆくえ 展を熱く語る 栃木県足利市立美術館の江尻潔学芸員と平塚市美術館の土方明司館長代理が対談します。

5月21日(日)午後2時〜3時30分。ミュージアムホール。150人(当日先着順)。

親子鑑賞サポータータイム 5月12日(金)午前10時〜11時。ミュージアムホール集合。未就学児と保護者。保護者は観覧券が必要です。

齋藤文夫コレクション 浮世絵・神奈川名所めぐり 6月11日(日)まで。400円、高校生・大学生200円。

ギャラリートーク 5月20日(土)午後2時〜2時40分。展示室。観覧券が必要です。

浮世絵版画 摺りの実演会 5月14日(日)午前11時〜午後0時30分と2時〜3時30分。ミュージアムホール。各50人(当日先着順)。

親子鑑賞サポータータイム 5月17日(水)午前10時〜11時。ミュージアムホール集合。未就学児と保護者。保護者は観覧券が必要です。

デッサン教室 6月4日(日)午前10時〜午後4時。18歳以上の方16人(抽選)。500円。

講座名・実施日時・必要事項・年齢を、はがき・メールで、5月18日(木)までに、美術館(at:fmuse@)へ。メールは件名にイベント名と実施日を記載してください。

中央図書館

〒254 0041 浅間町12-41
☎31 0415 ㊟31-9984
㊟8 15 22 29 31日

中央図書館の特集展示 創業するなら平塚で ビジネス支援 5月30日(火)まで。貸出室。

ブックスタート 市内在住の1歳未満の子どもと保護者。午前10時〜11時30分。

①5月10日(水)北図書館(田村3-12-5)②21日(日)中央図書館③6月14日(水)金田公民館(入野108-1)④17日(土)中央図書館⑤28日(水)西

0時30分と2時〜3時30分。ミュージアムホール。各50人(当日先着順)。

親子鑑賞サポータータイム 5月17日(水)午前10時〜11時。ミュージアムホール集合。未就学児と保護者。保護者は観覧券が必要です。

デッサン教室 6月4日(日)午前10時〜午後4時。18歳以上の方16人(抽選)。500円。

講座名・実施日時・必要事項・年齢を、はがき・メールで、5月18日(木)までに、美術館(at:fmuse@)へ。メールは件名にイベント名と実施日を記載してください。

市民アートギャラリー 5月9日(火)〜14日(日)平塚写真連盟展。16日(火)〜21日(日)現代電脳絵師展。24日(水)〜28日(日)茅花展。30日(火)〜6月4日(日)洛湘会展。5月31日(水)〜6月4日(日)アトリエ・プリズム2人展

美しい色の世界 パステル画、水彩画、クレヨン画。

図書館(山下760-3)。

電話または図書館ウェブで、中央図書館へ。

中央図書館 映画会 日曜日、午後2時。3階ホール。

5月7日「子ども読書の日特別映画会」バンビ(アニメ)。14日「子ども映画会」あしながおじさん(アニメ)。21日「一般映画会」広報ビデオ ひらつかビジョン 平成29年度・平塚市の取り組み(実写)・石井のおとうさんありがとう(実写)。28日「子ども映画会」グリム名作童話集5 プレイメンの音楽隊・巨人退治のペテル・星のコスモス(アニメ)。



中央図書館 ☎31-0415

児玉喜久夫著「壮年起業」

近年、さまざまな形で起業を支援する動きが活発になってきていますが、皆さんは「起業」と聞くと、どのようなイメージを持っていますか。経営感覚に優れた一部の選ばれた人間にしかできないと思う方もいれば、誰にでも気軽に始められると思う方もいるかもしれません。

今回紹介する『壮年起業』は、40・50歳代のいわゆる「壮年」といわれる年齢で起業することについて、実際に40歳代後半で起業した著者が、精神論から実質的な資金繰り、メリットやデメリットまで自身の経験を交えながら詳しく紹介しています。

起業するのは若い人が多いと思われがちですが、実は有名な会社の社長の中には著者と同じく40・50歳代で起業して成功した人が多くいます。

中央図書館では5月30日まで「創業するなら平塚で」をテーマに、起業に役立つ本やビジネスに関する本を展示しています。起業に興味のある方はぜひ、お立ち寄りください。

「若いころとは違う、壮年ならではの強みを生かした起業のやり方がある」という著者からの力強いメッセージが伝わってくる1冊です。

中央図書館では5月30日まで「創業するなら平塚で」をテーマに、起業に役立つ本やビジネスに関する本を展示しています。起業に興味のある方はぜひ、お立ち寄りください。



幻冬舎 平成27年発行 中央図書館所蔵